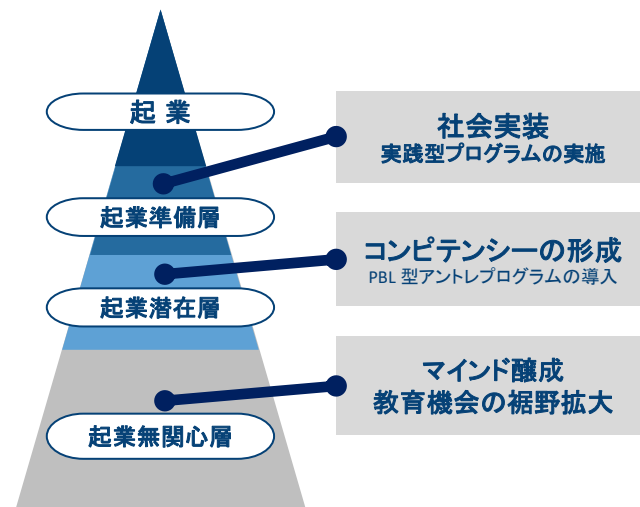


高校生等へのアントレプレナーシップ教育の拡大に向けた取組

(1) 高校生等へ提供するアントレプレナーシップ教育プログラムの開発・運営



到達レベルごとにプログラムを拡充し、連続性のある段階的教育の全体設計のもと、取組を進めている。

＜提供するプログラムの一例＞

- ・「高校の探究学習等を活用したアントレプレナーシップ教育の展開(長期伴走型)」
北海道内各地の高等学校等の探究学習や放課後学習等の時間帯で、ワークショップやプロジェクトを展開する。

- ・「高校生等向け起業体験プログラム(短期インパクト型)」
北海道内の2地域において、自治体や中核となる教育機関と連携しながら、高校生及び高専生を対象にした起業体験プログラムを実施する。参加者は、身近な課題をテーマにビジネスアイデアを立案し、メンタリングを受けながらピッチコンテストに臨む。

(2) 持続的にプログラムを提供する体制の構築

- ・ 既存のプログラムと連携し、自治体や地元起業家を巻き込んだプログラム運営、大学生及び院生向けのファシリテータ研修を行い、人材のプールを確保・拡充している。



(3) 広報・イベント等の実施

- ・ 公立学校へフライヤーを配布する等により、高校生等をもつ家庭へのPRを行っている。
- ・ 北海道で活躍するインフルエンサーやフリーアナウンサーを活用し、SNSやHSFCウェブサイトへ投稿するなど、積極的な広報展開を行う。



活動成果

- ・ 小中高校生等向けアントレプレナーシップ人材育成プログラム数: 79件(前年比141%)
- ・ プログラム受講者数: 7,538名(前年比163%)
- ・ 協力者向け研修実施数: 5件

